

徳島県にし阿波地域

急峻な山の傾斜地農耕で培われた
里山の食文化を満喫する旅

世界農業遺産・日本農業遺産

「にし阿波の傾斜地農耕システム」

徳島県の「にし阿波」は、面積の約85%が森林で占められる地域。人々は昔から山の斜面に家を建て、場所によっては傾斜角40度にもなる傾斜地をそのまま畑として利用してきました。カヤ（スキなどの草）を乾燥させて肥料とし、独自の農具を発達させ、日の当たり方や標高、地形によって農産物を変えるなどの工夫で、雑穀、野菜、果樹、茶、山菜など約140品目の作物を生産しています。この地域ならではの雑穀も多く、豊かな食文化が育まれています。



①下に流れた土を回復させる「ツチアゲ」の作業 ②「西祖谷の神代籠」は平安時代初期に彩遊を持つといわれる民俗芸能 ③郷土料理のそば雑炊 ④カヤを円錐形に積み上げた「コエグロ」。細かく刻んだ煙に焼くことで肥やしとなり、土の流出も防ぐ

1日目

JR徳島駅

▼ 車で約50分



脇町うだつの町並み

江戸時代から阿波藍の集散地として栄えた商家町。ガイドツアーに参加すると各時代の建物の特徴や歴史の理解が深まります。

住所：徳島県美馬市脇町
電話：0883-53-8599（美馬観光ビューロー）



▼ 徒歩すぐ

阿波天然藍染やまうち うだつ工房

うだつの町にある藍染の工房。伝統製法で作った染料を使い、ハンカチやスカーフ、エコバッグなどの藍染体験ができます。

住所：徳島県美馬市脇町大字脇町字突抜45-1
電話：0883-52-5168



▼ 車で約40分

そばの花咲く猿飼観光農園

傾斜角40度の畑を体感できる絶好の場所。毎年9月下旬から10月中旬のそばの花が咲く期間のみ一般開放されています。

住所：徳島県美馬郡つるぎ町貞光字猿飼
電話：0883-62-3111（つるぎ町夜後産業経済課）



▼ 車で約2時間

つづき商店 奥祖谷めんめ塾体験工房

東祖谷地方の郷土料理、祖谷そば作りの体験。そば粉を作るころから始め、作業中は地元民謡を聞かせてもらえます。

住所：徳島県三好市東祖谷若林84-1
電話：0883-88-5625



▼ 車で約20分

竜池 桃源郷祖谷の山里

高低差約390mの山の斜面に古民家が点在する落合集落。そのうち8軒が一棟貸しの宿泊施設として利用され、暮らすように滞在できる場所として人気を集めています。自炊のほか郷土料理などのケータリングもできます。

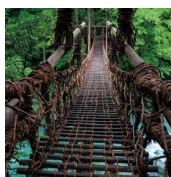
住所：徳島県三好市東祖谷落合403
電話：0883-88-2540



2日目

桃源郷祖谷の山里

▼ 車で約35分



祖谷のかずら橋

シラクチカズラを編み連ねてつくられたつり橋。長さは45m、重さは約5トンで3年ごとに架け替えられます。歩くとユルユルと揺れ、橋床の隙間から谷底が見えてスリル満点！祖谷川の清流や琵琶の滝も必見です。

住所：徳島県三好市西祖谷山村善徳162-2
電話：0883-76-0877（三好市観光案内所）



▼ 車で約25分

大歩危峡観光遊覧船

国の名勝と天然記念物の両方に指定されている大歩危小歩危。その中の上流4kmが大歩危渓谷です。清流吉野川を観光遊覧船で往復し、2億年の歳月をかけて自然がつくり出した、大迫力の岩の渓谷美を楽しめます。

住所：徳島県三好市山城町西宇1520
電話：0883-84-1211



▼ 車で約45分

民宿うり坊

狐師の木下正雄さんが営む民宿で、ジビエランチと農業体験を楽しめます。鹿肉と猪肉がふんだんに使われたランチはボリュームたっぷり。農業体験は野菜収穫やこんにやく作りなど季節ごとに変わります。

住所：徳島県三好郡東みよし町山内山29
電話：0883-87-8988（一般社団法人そのの郷）



▼ 車で約1時間20分

JR徳島駅

大阪からのアクセス

JR 鉄道・バスをご利用の場合

JR大阪駅 → JR三ノ宮駅（徒歩） → 阪神神戸三宮バス停 → JR徳島駅

JR神戸線で約30分、三ノ宮駅下車。徒歩約3分。
阪神神戸三宮バス停から徳島バス、徳島駅前行きで約2時間

自動車をご利用の場合

大阪方面 阪神高速、神戸淡路鳴門自動車道、徳島自動車道 約2時間40分 脇町I.C.



サステナブル・ツーリズム

農業遺産を旅しよう

【兵庫県丹波篠山地域・兵庫県南あわじ地域・徳島県にし阿波地域】



農業遺産とは。

農業遺産として認定された地域では、おおむね100年以上の間、脈々と受け継がれてきた伝統的な方法で農業・林業・漁業が営まれています。これらの伝統的な農林水産業は、地域の気候、地形、歴史的背景などに育まれて形成されたもので、そこにしかない、地域固有の食文化や風土・景観を生み出しています。

農業遺産に認定された農林水産業は、自然資源（土壌や森林、水産の資源）を枯渇させない資源循環システムを有しており、環境負荷が少ないため、日本固有の生き物を含む生物多様性の保全にも貢献しています。農業遺産は、社会や自然の変化に適応しながら進化を続けている「生きている遺産」です。

農業遺産には、国連食糧農業機関（FAO）が認定する世界農業遺産と、農林水産大臣が認定する日本農業遺産があります。

国内には世界農業遺産●が15地域
日本農業遺産●が28地域あります。
【両方に認定されている地域●】
（令和7年1月時点）



関西近郊の
おすすめ3地域

兵庫県丹波篠山地域

兵庫県南あわじ地域

徳島県にし阿波地域

農林水産省

発行元/問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 農村政策課 鳥獣対策・農村環境課

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1丁目2番地1号 TEL：03-3502-8111（内線5621）

世界農業遺産・日本農業遺産に関する情報は、

農林水産省ホームページにも掲載しています。

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/index.html>

農業遺産の観光情報はこちら

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/giahs_7/index.html

